

第39回全日本ライフセービング種目別選手権大会

種目別

競技役員 1 次要項

第39回全日本ライフセービング種目別選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り「第39回全日本ライフセービング種目別選手権大会」を開催いたします。つきましては開催にあたり参加競技者の募集を開始いたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

なお、本競技会はカテゴリ別の年間総合順位の対象外となります。本協会加盟団体であればどの団体（種別）からでも出場をすることができます。

敬具

記

- 大会名称 第39回全日本ライフセービング種目別選手権大会
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 日程 2026年6月20日(土)～21日(日) ※予備日なし
- 会場 若狭和田海岸（福井県大飯郡高浜町）
- 後援（予定） ※調整中
- 助成 公益財団法人スポーツ安全協会のスポーツ活動等普及奨励助成事業
- 協力（予定） ※調整中

■ 競技種目 ※青文字は2026年度新種目です

[個人種目]

- 01※ サーフレース（女子）
- 02※ サーフレース（男子）
- 03※ ボードレース（女子）
- 04※ ボードレース（男子）
- 05※ サーフスキーレース（女子）
- 06※ サーフスキーレース（男子）
- 07※ オーシャンウーマン
- 08※ オーシャンマン
- 09 ビーチフラッグス（女子）
- 10 ビーチフラッグス（男子）
- 11※ ビーチスプリント（女子）
- 12※ ビーチスプリント（男子）
- 13※ ビーチラン（2km）（女子）
- 14※ ビーチラン（2km）（男子）

[チーム種目]

- 15※ ビーチリレー *4人1組<女子2人・男子2人>
- 16※ オーシャンライフセーバーリレー *4人1組<女子2人・男子2人>

- ※印の種目は、中学生の参加可能種目とする。詳細は、競技会参加規程 1. 及び別紙「中学生参加の特別同意書」を参照すること。
- [個人種目] 種目の登録数に上限は設けない。2種目以上に出場する場合は、追加参加費（1,000円/1種目）が必要となる。（但し、チーム種目を除く）。
- [チーム種目] 各団体/クラブから1チームまでのエントリーとする。また、男女別を設けず男女混合種目のみとし、その構成は必ず女子2人・男子2人とする（この性別及び人数以外の構成での出場は認められない）。

■ 競技規則

本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 2025 年版 (2025.09.01 版)」及び大会参加規程に則り実施をする。詳しくは大会参加規程 7. を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に 2 次要項と共に公表する。なお、天候やエントリー数などの影響により変更する場合がある。

■ 募集概要／役職

以下の役職を対象とする。

- テクニカルオフィシャル (審判員)
任務：競技会運営及び競技における様々なジャッジの担当。
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- テクニカルオフィシャル (審判員) のうち「IRB ジャッジ」
任務：競技会運営及び競技における、IRB を用いた海上ジャッジの担当
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- 安全課スタッフ
任務：オーシャンエリアのライフガード業務
- ボランティアスタッフ
任務：競技会運営及び進行に必要な業務の担当。

■ 参加条件 (テクニカルオフィシャル (審判員))

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 本協会が認定する BLS 資格を、申込締切期日までに取得していることを推奨する。
- 「IRB ジャッジ」を希望する場合は、上述資格に加えて、下記を追加条件とする。
 - 有効な JLA サーフライフセービング資格を保有していること。
 - 有効な小型船舶免許 (二級小型船舶操縦士) も保有していること。
 - 有効な JLA-IRB クルー資格及び JLA-IRB ドライバー資格を保有していることを推奨する。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて **2026 年度**の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- テクニカルオフィシャル業務全般が支障なく遂行できること。
- 申込多数の場合は、参加団体／クラブから選出されたテクニカルオフィシャル、次に 2 日間参加できる者を優先する。また締切前であっても申込受付を終了する場合がある。
- テクニカルオフィシャルの担当役職及び配置は、大会実行委員会にて決定をする。但し、役職及び配置に配慮が必要な場合は、事前に申告をすること (「その他連絡事項」欄に記入する)。
- 申込時、「役職経験」と「希望する役職」の申告を可能とする。但し、円滑な競技会運営の為、必ずしも希望通りの役職及び配置とはならない場合もある。

■ 参加条件 (安全課)

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 上述資格に加えて、下記を追加条件とする。
 - 有効な JLA サーフライフセービング資格を保有していること。
 - 有効な小型船舶免許 (特殊小型船舶操縦士) も保有していることを推奨する。
 - 有効な JLA-PWRC クルー資格及び JLA-PWRC オペレーター資格を保有していることを推奨する。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて **2026 年度**の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- 安全課業務全般が支障なく遂行できること。また、エントリーフォームに記載の誓約内容全てに同意できること。
- 申込多数の場合は、2 日間参加できる者を優先する。また締切前であっても申込受付を終了する場合がある。

■ 競技役員会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する競技役員会議を、競技会期間中両日とも開催する。テクニカルオフィシャル及びスタッフは必ず出席をすること。詳細は2次要項にて公表する。

開催日時：2026年6月20日(土)及び21日(日) 競技開始前(予定)

開催場所：競技会会場 競技役員テント(予定)

■ 交通費(テクニカルオフィシャル)

後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- チーム選出となる場合は精算の対象外とする。この場合は自己負担又は選出を依頼したチームが交通費を負担すること。
- 交通費の支給金額は、次の通りとする。
 - ◇ C級認定審判員：上限5,000円
 - ◇ B級認定審判員以上：上限10,000円
 - ◇ IRBジャッジ：上限10,000円
 - ◇ チーフレフリー、上訴委員などの重要役職に就く場合：往復交通費を全額負担(原則、1往復分)
- 申込時に、自宅最寄駅と公共交通機関を記入すること。
- 自家用車等で来場する場合も、公共交通機関による運賃計算とする。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力(記載)する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合であっても、下記の通りで記載をすること(記号一番号、ではない)。
 - ◇ 他の銀行からの振込対応 店番(3桁)ー口座番号(7桁) ※数字のみ

■ 日当(スタッフ)

一律1,000円/1日の精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力(記載)する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合であっても、下記の通りで記載をすること(記号一番号、ではない)。
 - ◇ 他の銀行からの振込対応 店番(3桁)ー口座番号(7桁) ※数字のみ

■ 日当(安全課)

一律10,000円/1日の精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力(記載)する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合であっても、下記の通りで記載をすること(記号一番号、ではない)。
 - ◇ 他の銀行からの振込対応 店番(3桁)ー口座番号(7桁) ※数字のみ

■ 宿泊(テクニカルオフィシャルに限る)

競技会期間中の宿泊の利用が可能である。宿泊先などの詳細は2次要項にて公表する。[なお、今大会にあつては宿泊費の一部を自己負担\(または選出した団体/クラブの負担\)とする。](#)

◇ 2026年6月19日(金) 宿泊利用可能(1泊4,000円程度の自己負担予定)

◇ 2026年6月20日(土) 宿泊利用可能(1泊6,000円程度の自己負担予定)

※自己負担金額は現時点の予定。今後変動する場合があります。

■ 食事

競技会期間中の食事を提供する。

- テクニカルオフィシャル
 - ◇ 2026年6月20日(土) 昼食(会場)・夕食(宿) ※夕食は宿泊者のみ
 - ◇ 2026年6月21日(日) 朝食(会場)・昼食(会場)
- スタッフ
 - ◇ 2026年6月20日(土) 昼食(会場)
 - ◇ 2026年6月21日(日) 昼食(会場)

■ ユニフォーム/服装

- テクニカルオフィシャル
 - ◇ 認定審判員ユニフォーム【帽子、審判員ユニフォーム上衣(ポロシャツ:白)、審判員ユニフォーム下衣(短パン)】、ライフセービング競技規則<2025版>、靴、靴下、笛、筆記用具(ペン)、雨具・防寒着(所属団体/クラブの名前が入った防寒着等は不可)を各自で持参すること。
 - ◇ サーフェリア担当の場合、競技運営の都合で海へ入水する可能性があるため、上記準備物と併せて、水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、サンダル等も各自で用意すること。
 - ◇ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
 - ◇ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。
- ※2019年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体/クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。
- スタッフ
 - ◇ 総務関係(接遇係、広報係、催事係)の担当者は特に指定はしないが、接客を行うことが多くなるため、チノパン、ポロシャツ(白色、紺色又は黒色)、靴、靴下、雨具・防寒着(所属団体/クラブの名前が入った防寒着等は不可)、などを各自で持参すること。
 - ◇ 安全・器材担当の場合、動きやすい服装であれば服装の指定はない。水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、雨具・防寒着は各自で用意すること。

■ 会場へのアクセス/駐車場について

若狭和田ビーチ(福井県大飯郡高浜町)

<https://wakasa-takahama.jp/spot/wakasawada-beach/>

- 駐車場は宿泊地もしくは指定の駐車場を利用すること(詳細は2次要項にて配信する)。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

■ キャンセルについて

競技者のエントリー状況などを考慮して、テクニカルオフィシャル及びスタッフを適正に配置しており、欠員が生じることで競技会運営全体に支障をきたすおそれがある。その為、申込後のキャンセルは極力避けること。やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず代理の者を選出すること(但し、同競技会にテクニカルオフィシャルとしてエントリーをしている者以外からの選出とする)。

■ 情報発信

競技会実施状況(中止の判断、など)を、下記の通り発信予定。天候等の状況に応じて変更する場合がある。

- 1) 2026年6月19日(金) 13:00頃 ・ 21:00頃
- 2) 2026年6月20日(土) 安全対策役員会終了後(8:00頃)
- 3) 2026年6月21日(日) 安全対策役員会終了後(8:00頃)

競技会専用のSNSを活用し、競技会関係各位へ2次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS名称: Facebook

アカウント名称: JLA Lifesavingsport

<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。申込先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール(各種締切)」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備(期日までに各種登録が完了していない、メールアドレス入力間違い、など)が非常に多く発生しているため、ミスが無いように慎重に作業を進めること。

【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】(テクニカルオフィシャルに限る)

- テクニカルオフィシャルは、自身の「資格登録」の **2026 年度**登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までに登録費を支払う）。
- 資格登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること（競技者参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること）。

【エントリーの作業】

- 指定の電子フォームより申込を進めること。
- 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

① IRB ジャッジ希望者：<https://forms.gle/axXgJayPpnvwG72R8>

締切日：2026 年 5 月 12 日(火) 23 時 59 分 59 秒 まで

② 一般審判員及びボランティアスタッフ：<https://forms.gle/CpkHWii5NQgFsiLF9>

締切日：2026 年 5 月 20 日(水) 23 時 59 分 59 秒 まで

③ 安全課希望者：<https://forms.gle/XSajfbAbAcZaHRBi9>

締切日：2026 年 5 月 14 日(木) 23 時 59 分 59 秒 まで

④ 2026 年度審判員資格登録費の支払い：<https://life-savers.jp/>

締切日：2026 年 5 月 20 日(水) 23 時 59 分 59 秒 まで

■ その他

- 各役職、配置及び担当の詳細は、2 次要項にて案内する。
- 個人情報（氏名）は競技会プログラムに掲載される。同意の上で参加申込をすること。
- 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と **2026 年度**登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は1年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。
競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円
見舞費用（後遺障害）	2 万円～50 万円
見舞費用（入院）	2 万円～10 万円
見舞費用（通院）	1 万円～5 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	1 億円
※1 事故につき 5 千円の自己負担	
※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）	

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局
〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階
TEL：03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）
FAX：03-6381-7598
E-Mail：compe@jla.gr.jp
LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>